

2023年中に新たに自営業を始めた方や自営業者で昨年度から大幅に減収となる場合に提出する様式です。給与所得者についてはこの様式は使用できません。

## 収支見積書(サンプル)

通信費・光熱水費は経費の一例です。他にも経費として控除しているものがある場合、必要に応じて列を追加してください。

年の途中から仕事を始めた場合は、始めた月を起点として12ヶ月分を記入してください。

月	収入金額 (売上金額)	売上原価	経費				差引収入額
			通信費	光熱水費	〇〇費	〇〇費	
20XX年1月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年2月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
20XX年3月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年4月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
20XX年5月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年6月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
20XX年7月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年8月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
20XX年9月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年10月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
20XX年11月	350,000	100,000	30,000	30,000	...	...	190,000
20XX年12月	350,000	120,000	30,000	30,000	...	...	170,000
合計	4,200,000	1,320,000	360,000	360,000	...	...	2,160,000

差引収入額12ヶ月分の合計を総所得金額の計算に使用します。

収支見積もりは、上記のとおり相違ありません。

必ず署名してください

氏名 ○○ × × 印